

住まい

地震のときの 転倒等防止対策

近年の地震による負傷者の30～50%は、家具の転倒・落下・移動が原因です。日頃から地震に備えて、安全を点検しておきましょう。

〈リビング・キッチン〉

- つり下げ式照明器具…チェーンで揺れ防止対策を行う。
- 電子レンジ…粘着マットや器具で固定する。
- 食器棚…倒れても避難経路をふさがない置き方をし、壁に固定する。
- 引き出し…飛び出し防止にラッチ錠付きを使う。
- つり戸棚…扉に開放防止器具をつける。

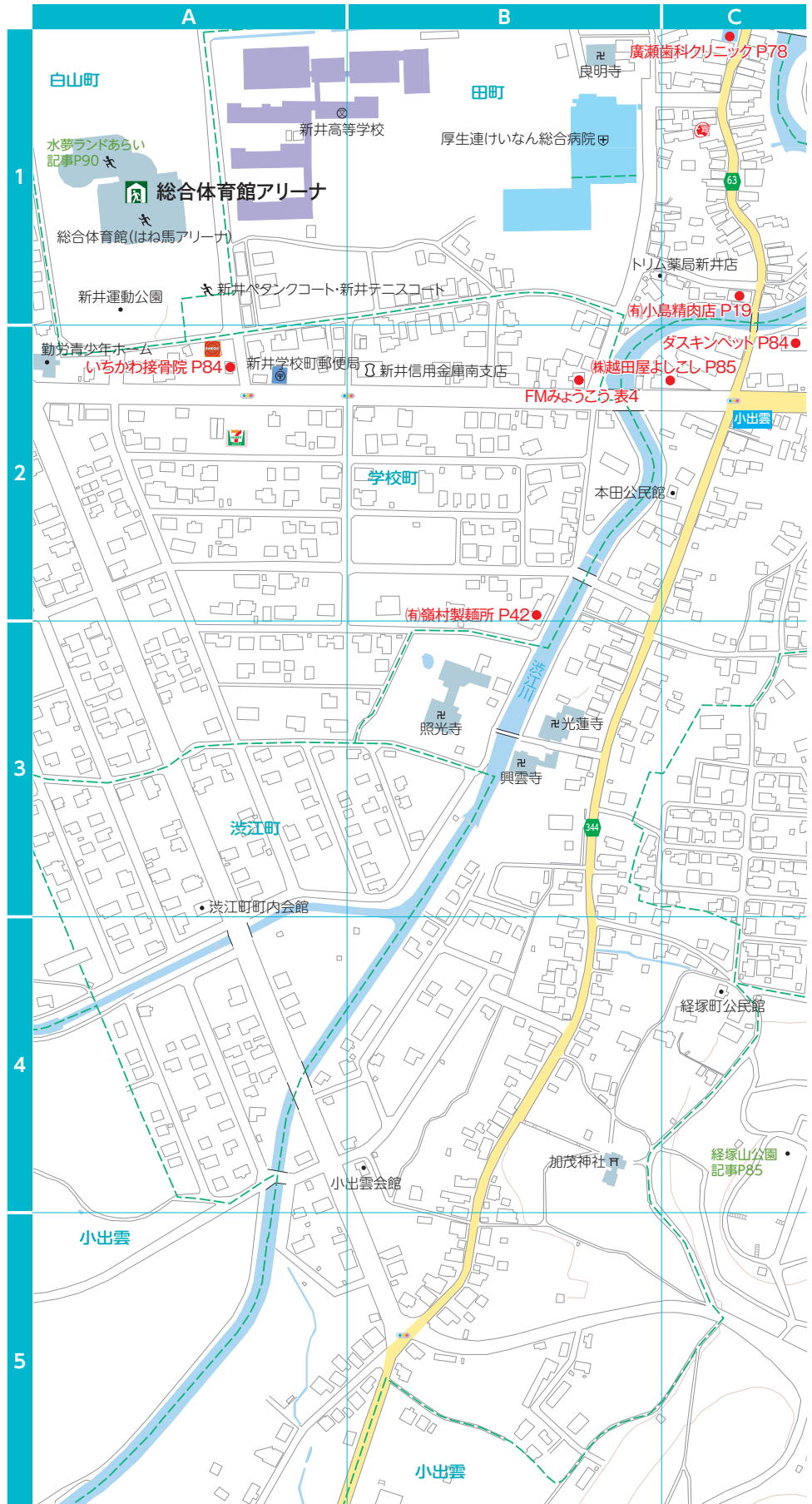
〈寝室〉

- ベッド…脚に粘着マットをつける。額縁や壁掛け時計は近くの壁や天井に付けない。
- 窓ガラス…飛散防止フィルムを貼る。
- キャスター付き家具…キャスターをロックし、下皿をかませる。ベルトで固定する。
- タンス・クローゼット…倒れても避難経路（ドア）をふさがないように置く。L字金具や突っ張り棒で壁や天井に固定する。

参考／東京都発行「東京防災」P.94～P.103より

※転倒防止の金具の設置については防災士会が支援します。
詳しいことは、総務課危機管理室防災係まで。

☎74-0002



■：拠点避難所 ●：市役所 ⊗：警察署 ⊕：消防署

